

2003年11月14日

ボリューム満点の「西日本編」を収録し、  
年末の定番ボードゲーム、発車オーライ！  
TVCMには人気タレント「テツandトモ」を起用  
「桃太郎電鉄12 西日本編もありませー！」  
12月11日（木）、PS2とGCで新発売

株式会社ハドソン（代表取締役／工藤浩）  
は、年末年始商戦の主力タイトルとして、  
2003年12月11日（木）、人気ボード  
ゲームの最新作「桃太郎電鉄12 西日本編  
もありませー！」（以下「桃鉄12」）をプレ  
イステーション2（PS2）とゲームキューブ  
（GC）用に新発売します。価格はそれぞ  
れ7,140円（本体価格6,800円）です。



©2003 HUDSON SOFT

「桃鉄」の愛称で親しまれている「桃太郎  
電鉄」シリーズは、日本全国を鉄道で巡り、物件を買って資産を増やして  
いくスゴロク形式のボードゲームで、初代ファミリーコンピュータ用発売  
から今年で15周年を迎えます。「桃太郎」シリーズとしての累計出荷本数  
が1,000万本を超え、ファミリー層中心に安定した人気を博している本シ  
リーズを、これまで以上に幅広い層に浸透させるために、「桃鉄12」  
のTVCMには人気タレントの「テツandトモ」を起用しました。

---

「桃鉄」史上最多の物件数！ボリューム満点の「西日本編」を収録

通常モードの全国編とは別に、近畿、中国、四国まで2府14県の詳細マップ  
でプレイできる「西日本編」を収録しました。「桃鉄」史上最多の物件数  
を誇り、中でも京都は40件とこれまでにないボリュームです。強烈なお  
せっかいを焼いてくる「大阪のおばちゃん」やプレイヤーの物件を倍の金  
額で乗っ取る「忍者のっとりクン」、高速バス&ボンネットバスなど、  
「西日本編」だけに登場する新キャラクター、新要素を満載しています。  
温泉津（ゆのつ）駅（島根県）に止まると、全国の難しい読み方の地名に  
関するクイズ問題が出題され、正解すると賞金がもらえるイベントもあり

ます。

今度のお邪魔キャラは「ハリケーンボンビー」  
毎回プレイヤーを悩ませるお邪魔キャラクターとして「ハリケーンボンビー」が新登場します。その名の通り、とり付いたプレイヤーの農林物件や近くにいるプレイヤーの物件までも吹き飛ばしてしまう凶悪な破壊力で、ゲームに一層の緊迫感を与えます。  
お馴染みの「貧乏神」「キングボンビー」もプレイヤーを待ち受けるほか、貧乏神の天敵として黄色の猿「ボンビー・モンキー」も新登場。頭の上に載って貧乏神の悪行を止めプレイヤーの借金を帳消しにしてくれます。

「桃鉄」がなくては年は越せない！今年も時事ネタ、新要素満載で登場！

「桃太郎電鉄」シリーズには、毎回その年の時事ネタが必ず盛り込まれています。今回は、「スリの銀次がチワワに変装して登場」「甲子園の球場を持っていると臨時収入（西日本編のみ）」など、様々な時事ネタを満載し、1年の締めくくりに相応しい盛り沢山の内容となっています。

「テツandトモ」の出演CMでお茶の間にも強力に「桃鉄12」をアピール

人気タレント「テツandトモ」をTVCMキャラクターに起用し、これまで以上の幅広い層にソフトをアピールします。オリジナル衣装をまとった二人が「桃鉄なんでだろう」を熱唱するTVCMは11月初旬から提供番組でオンエア中で、発売日に向け今後スポットCMも大量に投下予定です。

また12月1日から24日まで、本作を含む当社の年末商戦主力タイトル4作のポスターがJR山手線、総武線、埼京線、東海道線などの主要駅88駅に掲示されます。このポスターにも「テツandトモ」のビジュアルが使用されています。

さらに東京都台東区谷中の妙泉寺には、ゲームに登場する貧乏神の頭に猿を乗せた石像「貧乏が去る（猿）像」が安置されました。「貧乏が去る（猿）」という意味から景気回復の願いが込められたこの像は、新しい名所の一つとして人気を集めつつあります。

## 「桃太郎電鉄12 西日本編もありませー！」 商品概要

発売日 : 2003年12月11日(木) 価格 : 7,140円(本体価格6,800円)  
対応機種 : プレイステーション2、ゲームキューブ  
ジャンル : ボードゲーム  
コピーライト : ©2003 HUDSON SOFT



「西日本編」に登場する大阪のおばちゃん



プレイヤーに幸せをくれる「ボンビー・モンキー」